

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2010年1月～2011年12月に直腸がんに対して手術を受けた方			
②研究課題名	「下部進行直腸がんに対する腹腔鏡下手術の意義」の追加調査			
③実施予定期間	2017年5月～2018年12月			
④実施機関	腹腔鏡下大腸切除研究会に参加の80施設			
⑤研究代表者	氏名	坂井義治	所属	京都大学 消化管外科
⑥当院の研究代表者	氏名	絹笠祐介	所属	静岡がんセンター 大腸外科
⑦使用する検体・データ	カルテに記載された内容(CT/MRI検査画像、病理組織学的情報、予後など)。個人情報除きます。			
⑧目的	大腸がん研究会のプロジェクト研究として、下部直腸がん(ステージII/III)に対する腹腔鏡下手術と開腹手術の短期成績と予後を検証いたしました。今回はさらに、病理組織学的情報、予後、CT/MRI検査画像を集積し、腹腔鏡下手術と開腹手術の安全性と有効性をさらに評価することを目的としました。			
⑨方法	後ろ向きアンケート調査形式で研究を行います。 静岡県立静岡がんセンター内で調査した年齢、性別、病理組織学的情報、予後、CT/MRI検査画像などのデータを、個人情報を除いたうえで研究事務局へ提出します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年4月14日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長